



元気なセミの鳴き声が聞こえるようになり夏本番の暑さとなってきました。ひよこ組では伝い歩きをしていたKちゃんが一人で歩けるようになりました。また、Hくんはお腹を床に付け、腕をグングンと前に出すのでハイハイのスピードが速くなったり、Sちゃんは座った状態から腕を前に出しお尻をプリッと上にあげてハイハイをしようとする等、ひよこ組の子ども達の動きが活発になってきました。行動範囲がどんどん広がり、自分の気になる絵本や音の鳴るを玩具を取りに行ったりと、保育室や廊下を自由に探索しています。

また夏風邪などに気をつけながら、室内の温度調節や十分な水分補給を行っていきこの夏を乗り切って行こうと思います。

水と仲良し！

暑い日には、テラスでタライにぬるま湯を溜めて水遊びを楽しみながら涼んでいます。水面をちゃぷちゃぷ叩いてみたり、じょうろから出る水を眺めています。水しぶきが飛んできてへっちゃんな子どもたちです。



みんなで食べると美味しいね！

夏の暑さで食欲を落とすこともなく、給食をパクパク食べている子どもたちです。離乳食から幼児食になり、みんなで大きなテーブルで食事をしています。手づかみで食べているお友達を見て、刺激されたのか一生懸命自分で食べようと頑張っています。



♪ふれあい遊び♪

塩塩パッパ 塩パッパ 塩塩パッパ塩パッパ
もみもみもみもみもみましょう(くりかえし)
お水をサ〜と流しましょう(くりかえし)
トントントントントントントントン
切りましょう(くりかえし)
(手をあわせて) いっただきま〜す！



すみれぐみだより

☆第5号☆



R3年8月10日（火）

7月から8月にかけて、汗をかいたときや水遊びの前後など、何かと着替える回数が増えています。すみれぐみの子どもたちは、自分でズボンを履いたり、Tシャツをかぶろうとしたり、「自分でやってみよう！」と挑戦中です。さりげなく手伝ってあげて、「できたね！上手！」と褒めると満足そうです。

今月も、一人ひとりの体調の変化を見逃がさず、休憩や水分補給をしながら元気に過ごしたいと思います



「みずあそび」

プール開きの日は水に足をつけるのを怖がっていた子どもがいましたが、今ではみんな水を怖がることなく遊んでいます。たらいの中に入れてみたりカップで水をすくってこぼしてみたりと思いつきの遊び方で楽しんでいます。

水遊びだけでなく、氷や小麦粉など身近にある物を使って感覚遊びもたくさんしていこうと思います。



今月の壁面

油をぬるハケとトイレットペーパーの芯、そしてプチプチを使ってひまわりを作りました。保育室に飾ると「きれいなね」と子ども達は言いながら見えています。ひまわりの高さは、今の子ども達の身長で作っています。

ひまわりのように、これからも子ども達がぐんぐん大きく成長していきますように…



絵本の紹介

『あっぷっぷ』

にらめっこをして遊ぶ絵本です。動物の顔のまねをしてみんなでにらめっこをして遊んでいます。はじめは見るだけだった子どもたちですが、少しずつ楽しさがわかってきて最近では友だちと一緒ににらめっこをしてあそんでいます。「あっぷっぷしよー」と友だちを誘い、向かい合ってにらめっこをしている姿がとても可愛いです。





令和3年8月10日(火)

暑い、暑い夏がやってきました。たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかり休息を取りながら、体の変化に気をつけつつ、子どもたちにとって楽しみの行事が多いこの季節、暑さに負けず、元気に過ごしていきたいと思います。



水遊びたのしい～♪

各グループ4～6人の少人数の3グループに分かれて2階のテラスでプール遊びをしました。お家から持ってきた水着に着替えると「みてー キティーちゃん、しんかんせん」と友だち同士で見せ合っってプールに入る前から嬉しそうな子どもたちでした。

プールに入ると、「おしりつけていい?」といいながらお尻をつけ、「つめたーい」「たのしーい」とすごい笑顔でした。他にもバケツで水をすくったり、水鉄砲で保育士や友だちとかけあって遊んだりしていました。

毎朝、「今日プール?」と2回目も楽しみにしています。氷あそびや水風船遊び、色水遊びなど夏ならではの感触遊びをまだまだたくさん計画しています。どんな子どもたちの姿がみられるかな。



ど～ちだ!?

友だちと一緒に遊ぶ姿が多くみられるようになってきました。お部屋で遊んでいると「おてぶしてぶしてぶしのなかにへびのなまやけかえるのさしみいちよばこやるからまるめておくれーや」とわらべうたが聞こえてきました。ブロックやおままごとの食べ物などを「いーや」で手のひらに隠して「どっちでしょ」「こっち?」「ぶいぶー」と友だちと遊んでいる姿がとても微笑ましいです。

～今月の絵本～

「かぶとむしのぶんちゃん」

夜ぶんちゃんは土の中からでてくるとメスのカブトムシを助けたり乱暴なクワガタと戦ったり…。虫に興味を持っている子どもたちが大好きな一冊です。

虫シリーズに「てんとうむしのてんてんちゃん」もあります。



熱中症にご注意を…

夏の日差しが照りつけ、気温も上昇し、暑い日が続いています。炎天下での外遊びを控え、保育室の温度に気をつけ、細目に水分補給を心がけながら熱中症を予防しています。室内でも熱中症になる場合もありますので、ご家庭でも十分に注意しながらお過ごしください。

2歳児担任…太田、五島、桑原



こすもすだより

発行：令和3年8月10日（火）

連日厳しい暑さが続いています。子どもたちは、真夏の太陽にも負けず、水あそびや泥あそびなど夏ならではのあそびを満喫し、元気いっぱいです。パワー全開の子どもたちは、「〇〇くんが叩いた」「玩具をかしてくれない」などのトラブルも…。少しずつですが自分の思いを、自分なりの言葉で伝えることが出来るようになってきています。お互いに主張したり、相手の気持ちに気付いて、時には我慢したりしながら、認め合う気持ちが育つよう、子どもたちのパワーに負けずにサポートしていきたいと思っています。



気持ちいいね～

「今日は泥遊びする?」「プール入る?」と夏ならではの遊びを楽しみにしている子どもたち。3歳以上児になって初めての泥遊びでは、服に泥がつくことを気にしながら、「ケーキが出来たよ」「泥ジュースができた!」とカップやバケツに砂を入れたり、泥水に足を入れたりと水や泥の感触を味わっていました。水や泥の感触は、子どもたちの心を開放してくれるようです。

プール遊びでは、ワニになって泳いだり、水鉄砲で友だちと水を掛け合ったりしていました。水を怖がることなく大きなプールでの水遊びも楽しんでいきます。



夏祭り

今年もコロナウイルスの影響で、地域のお祭りが開催されない中、ふたば保育園では、少しでも楽しい夏の思い出がつくれるよう、23日からの一週間、夏祭りがあります。「お兄ちゃんたちが焼きそば作った」「ボーリングもしたよ」と去年の夏祭りの思い出を話す子どもたち。今年はどうかなど、お店屋さんをしたいかなど、少しずつ子どもたちと計画していきたいと思っています。

熱中症予防のため、炎天下での戸外遊びは避け、こまめに水分補給をすることを心がけています。暑くなると、食欲が落ちたり、睡眠不足になったりして、夏バテしやすくなります。生活リズムを整えて、暑さを乗り切りましょう!

こすもす組担任：崎野・中西

ひまわりだより

2021年8月10日(火)

セミの声が朝から響き渡り、いよいよ夏本番となりました。連日の猛暑であまり外で遊ぶことができませんが、気温が低い日は少しの時間でも外に出て、風を全身で感じたり、雲や昆虫・植物を見たりしながら秋への移り変わりに気づくことが出来ればと思っています。

疲れの出やすい時期ですが早寝・早起き・朝ごはんの習慣を心がけ暑い夏を乗り越えましょう。



今日はプールの日！！

待ちに待ったプール遊びが始まりました。「水着を持ってきたよ」「プールカードに丸を書いてもらった」と朝から楽しみに準備していた子どもたち。プールに入ると「わあ、冷たい」と言っていた子どももすぐに水に慣れて、両手をついてワニ歩きでプールの中を散歩したり、水鉄砲を使って友だちと水を掛け合ったりして遊んでいました。また、去年は大きなプールを怖がって階段に座っていた子どもが、水に顔をつけれるようになって1年の成長を感じました。



お花が咲いたよ☆

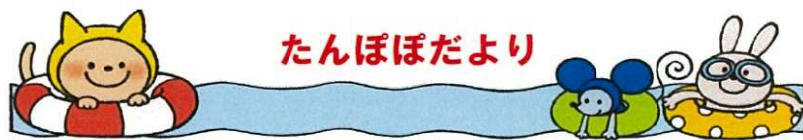


6月に朝顔の種を植え、毎日交代で水やりをしています。はじめは保育士が誘っていましたが、最近は「今日は〇〇くんの日よ」と子ども同士で声をかけあい、水やりをしています。先月末、水やり当番の子どもがお水をあげようとしてみる青と紫の花が咲いていました。「お花が咲いとる」と嬉しそうな子どもたちでしたが、お迎えの時間には萎れていて「もう枯れてしまってる」と残念そうに見ながらも「朝顔やけ、明日の朝にまた咲くかも」と励ましていました。毎朝水やりの後、今日は何輪咲いたか数える楽しみが増えました。

～夏祭りウィーク～

新型コロナウイルス感染者が増加し続けていて、今年も地域のお祭りが中止されています。園でも少しでも夏の思い出ができるようにと、23日から27日までの一週間、夏祭りを計画しています。子どもたちに話してみると「焼鳥屋さんがしたい」「綿あめ屋さんもあるよ」と次々にお店の名前が出てきています。どんなお祭りにしたいか、どんな店を出すのかなど話し合っています。子ども達にとって思い出に残る夏になると嬉しいです。

ひまわり組担任：草場



令和3年8月10日(火)

朝から大合唱を始めるセミたちが夏本番を知らせているようです。厳しい暑さにぐったりしているのは大人ばかりで、小麦色に日焼けした子どもたちは暑さも忘れ、水遊びや泥遊びなど夏ならではの遊びを満喫しています。疲れの出やすい時期ですが、暑い夏を乗り越えようと子どもたちと話し、早寝・早起き・朝ご飯の習慣を心がけています。まだまだ暑い日は続いています、7日には立秋を迎え、暦の上では秋となります。秋にむかって、この夏の間のさまざまな体験・経験を通して、子どもの育ちを支えていきたいと思ひます。



夏って最高～♪

7月に茅の輪くぐりやプール開きの行事を経験し、健康で安全にこの夏を越す準備のできた子どもたちは「いつからプールする?」「泥遊びもするんよね?」と待ちきれない様子で話をしていました。今年も感染予防に配慮し少人数グループに分け、プール遊びを計画しました。「私のグループは次?」「もう水着着てもいい?」と他のグループが遊んでいる様子を遊戯室から見てはそわそわとしていた子どもたち。プール遊びが始まると、園庭には「きゃー冷たいー!」と真夏の太陽にも力強い蝉の鳴き声にも負けない、子どもたちの元気な歓声が響き渡りました。ワニ泳ぎをしながらフープをくぐったりバタ足をしたり、友だちと水を掛け合ったり…。年長児になり水にも慣れてくると顔をつけたままバタ足ができるようになったり仰向けにぶか～っと浮かびラッコ泳ぎをしたり、泳ぎ方も上達してきました。そんな中に同じ体勢なのに「何で浮かぶの?」「僕はすぐ沈んでしまう」と子どもたちの疑問も。何でだろうと一緒に考えていると「ふわ～んってしたら浮かんだ」と子どもたちなりに違いを見つけっていました。他にも、泥遊びや色水遊び、スライムや小麦粉粘土の感触遊びなどこの時期ならではの遊びを通して、“なぜ?なに?”という疑問から多くの経験ができたらと思っています。



☆ドキドキわくわく もりのいえ☆

9月18日(土)は小倉南区にある“もりのいえ”へ日帰り保育に行きます。これまでは宿泊をしていますが、コロナウイルスの影響で昨年度より、日帰りという形になりました。このような状況下で制限されることもありますが、当日はバス・モノレール・タクシーに乗って自分たちの力でもりのいえまで行き、10:00～18:00まで友だちと一緒に山探検や虫探しなど大自然に触れながら、おもいきり遊びます。子どもたちは「え?たんぽぽさんだけでバスにもモノレールにもタクシーにも乗るん?!」「何かドキドキする」と日帰り保育の日を心待ちに、ウキウキドキドキしながら話をしています。

帰りは子どもたちが疲れていることや日が落ちて暗くなり公共の乗り物での帰り道は危険を伴うことも考えられるため、現地へのお迎えをお願いしたいと思っています。詳しいスケジュールなどは後日しおりを配布し、お知らせいたしますので、ご協力よろしくお願ひ致します。